

「ステージは『世界』だ！」～岡山発グローバルリーダーの育成～

研究開発の背景 スーパーグローバルハイスクール（H26～30）としての研究実践を発展・充実

- 成果**
- ・ 課題研究に必要な基礎的スキルの定着
 - ・ チーム力やプレゼン能力の向上(異力の統合)
 - ・ 海外研修等による異文化理解の深化
 - ・ 思考力や言語活動を重視した授業改善

- 課題**
- ・ 地域の理解や地域との関わり
 - ・ 課題研究と学類の強み・専門性との関連
 - ・ 英語力強化の取組と全校・他校への普及
 - ・ 課題研究等で得られた知見を生かした自主的な実践

研究開発実施体制（コンソーシアム）

岡山県・岡山市

- ・ 地域課題を共有
- ・ 地域振興に参画

岡山大学

- ・ 課題研究の指導
- ・ 留学生の派遣

岡山城東高等学校

教育改革推進委員会

岡山県教育委員会

岡山県経済団体 連絡協議会

- ・ 課題研究での協働
- ・ インターンシップ

令和元年度の目標

- ①地域密着の課題研究
 - ・ 「GLOBAL I」の実施
 - ・ 課題研究「GLOBAL II」の研究開発
- ②異文化交流の深化
 - ・ 英語力向上に向けた授業展開の研究
 - ・ スピーキングを重視したCAN-DO リストに改善
 - ・ 海外修学研修における単位認定の研究
- ③自主性・自律性を育成する取組
 - ・ 学類の特長を生かしたボランティアの研究・実施

取組状況

- ①・SDGs 17のテーマに関連させた課題研究「GLOBAL I」を実施
 - ・ 教育課程委員会で「GLOBAL II」のカリキュラム検討
- ②・大学教員を招聘し校内研修や研究授業を実施
 - ・ 海外研修の検証・改善
- ③・校外ボランティア情報の周知
 - ・ 生徒による「代表委員会」での校内課題に関する話し合い（意見交換）

成果

- ・ 「GLOBAL II」のシラバス完成
- ・ 思考力を図る調査の上位者増加
- ・ 新たなCAN-DO リストの完成
- ・ 地域ボランティアへの参加者増加

課題

- ・ 企業訪問（「GLOBAL I」）の実施形態の改善
- ・ CEFR B1以上の生徒数増加
- ・ 学類の専門性を生かしたボランティアの開発